

1日目 講義	1	25分	1.皮膚の生理機能と皮膚障害の発生機序
			①皮膚の生理機能が理解できる ②皮膚障害の発生機序が理解できる
	2	25分	2.皮膚障害の要因<局所要因>
			①ストーマ周囲に付着する皮膚障害の局所要因を理解できる ・排泄物 ・皮膚保護剤 ほか ②ストーマ周囲皮膚障害を起こしやすい局所要因について理解する ・非突出ストーマ、ストーマ周囲の皺・陥凹など
3	25分	3.皮膚障害の要因<全身的・社会的>	
		①ストーマ周囲に皮膚障害を起こしやすい全身性疾患について理解する ・水疱性疾患 ・デルマトローム ・紅皮症 など ②ストーマ周囲皮膚障害に関連する社会的状況について理解する ・洗浄できない状況 ・装具交換に問題がある状況 など	
4	25分	4.ストーマ周囲の観察のポイントと記録方法	
		①ストーマ周囲の観察項目が理解できる ②ストーマ周囲の皮膚障害について記載方法が理解できる	
2日目 講義	5	25分	5. 皮膚障害時の対応方法
			①皮膚障害時のケア方法を理解できる ・発赤 ・びらん など ②皮膚障害に使用する薬剤について理解できる ・ステロイドなど 剤型について
	6	25分	6.皮膚障害の要因別の対策 その① 排泄物 排泄物の付着について、要因別の対応策を理解できる
	7	50分	7.皮膚障害の要因別の対策 その② そのほかの要因 その他の要因の皮膚障害について、要因別の対応策について理解できる
8	50分	8.ストーマ装具の選択とケアの実際	
		①排泄物の付着による皮膚障害時のストーマ装具選択について理解できる ②脆弱な皮膚による皮膚障害時のストーマ装具選択について理解できる	
3日目 実習	9	60分	9.かぶれ対策のためのストーマ周囲のアセスメント 皮膚障害の要因のアセスメントの実際：3～4例を提示
	10	60分	10.皮膚障害予防のストーマ装具選択と貼付時の工夫
①皮膚障害予防のための、ストーマ装具の選択を工夫ができる ②皮膚障害改善のための、ストーマ装具の選と工夫ができる			